

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料③
令和4年2月24日
市民生活部生活環境課
担 当：内海
連絡先：022-358-0515

「サイエンスキャッスル 2021 東北大会 in 富谷」の開催

市では、「住みたくなるまち日本一」の実現を目指して、平成29年度より環境省の「地域連携・低炭素水素技術実証事業」を進めており、水素社会の実現に向けた取組を進めています。

また、昨年2月10日、2050年までに温室効果ガス排出量又は二酸化炭素実質ゼロを目指していく「ゼロカーボンシティ宣言」をいたしました。

この度、ゼロカーボンシティ推進事業の一環として「サイエンスキャッスル」を軸とした最先端技術活用の主役となる次世代（中高生）の育成、市民への啓発活動として「サイエンスキャッスル 2021 東北大会 in 富谷」を開催いたしますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申し込みが必要となりますので、よろしくようお願いいたします。

記

1. 日時 3月20日(日) 9:00~18:00
2. 場所 成田公民館（富谷市成田1丁目11-1）
3. 内容
 - ・ポスター発表（東北圏内を中心とした中高生による研究発表）
 - ・口頭発表（事前の書類審査で選抜された中高生による研究発表）
 - ・基調講演（大学教授やベンチャー企業等による講演）
 - ・未来・環境フェア（燃料電池バス・自動車展示、企業や後援団体による展示）



サイエンスキャッスル

未来の研究者の登竜門として2012年に始まる。開催場所は、国内のみならず国外にも広がり、中高生研究者が集まり自らの研究を発表し議論し合うアジア最大級の学会。2019年に、本市の成田公民館で開催。

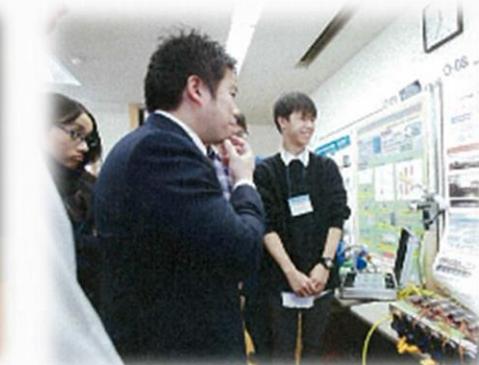
中高生のための学会

サイエンスキャッスル2021東北大会 in 富谷

2022. 3. 20(日)

宮城県富谷市成田公民館

未来を担う次世代研究者が富谷に集結



● タイムスケジュール

時間	内容	概要
8:30~ 9:00	開場	受付開始
9:00~ 9:30	開会式	
(ポスター発表)		
9:30~11:30	ポスター&ブース発表	● 1・2階 ポスター会場 ✓ 東北圏内を中心とした、エントリー校(中・高生)による約50件の研究発表を行います。 ✓ 後援企業・機関がブースを設け、事業プロジェクトを紹介します。
11:45~12:15	特別研究発表&昼食 是非、ご聴講ください	● 1階 大ホール 富谷高校生と富谷市内の中学生が、自分たちの住む街や他の都市が行う水素エネルギー・ゼロカーボンに関する取り組みを踏まえ、調査研究した成果を発表します。
(口頭発表) 1階 大ホール		
12:30~12:50	挨拶、審査員紹介	挨拶：富谷市長 若生 裕俊 環境省 大谷 直人氏
12:50~15:50	口頭発表(裏面12件)	事前の書類審査によって選抜された12件の中・高生による口頭発表を行います。大学や企業の研究者による口頭審査を行います。
16:00~16:30	セッション①	タイトル：研究の「師匠」を見つけよう 研究の「師匠」を見つけることで、自分自身の進路を切り拓ききっかけになった中高生たちと、そのきっかけをつくった先輩研究者が登壇します。 どのようにして、師匠を見つけることができたのか？その後の進路や将来やりたいことにどのような変化が生まれたのか？について熱くディスカッションをします。
16:35~17:15	セッション② 特別講演 ・東北大学 西原 洋知氏 ・(株)ICOMA 生駒 崇光氏	タイトル：革新的なエネルギー技術で切り拓く未来の暮らし 〈講演者①：東北大学 教授 西原洋知氏〉 東北大学材料科学高等研究所、多元物質科学研究所に所属し、20年以上カーボン材料に関わる研究に従事。2010年にノーベル賞を受賞したグラフェンを用いて、革新的な材料の開発を目指す中で、カーボン新材料「グラフェンメソスポンジ(GMS)」を開発、2020年には、日本学術振興会賞を受賞し、アジアの科学者Top100に選定される。カーボン材料を知り尽くしたエキスパート。 〈講演者②：株式会社ICOMA 代表 生駒崇光氏〉 株式会社タカラミーで玩具試作や「トランスフォーマー」の海外事業を担当。個人活動として、2019年12月頃より、電動折りたたみ「ハコベル(HAKOBELL)」を制作。2121年、ICOMA Inc. を創業。HAKOBELLは、バイクとしての移手段の他に、駐車場不要で震災などの災害時非常用電源としても活用できる。
17:20~18:00	閉会式・表彰式	

● 主催：富谷市・(株)リバネス・サイエンスキャッスル2021東北大会実行委員会

● 後援：環境省東北地方環境事務所、プラチナ構想ネットワーク、富谷市教育委員会、宮城県教育委員会、青森県教育委員会、岩手県教育委員会、福島県教育委員会、秋田県教育委員会、山形県教育委員会

● 口頭発表一覧（発表は順不同）

学 校 名	発 表 タ イ ト ル	都道府県
青森県立三本木農業恵拓高等学校	ニンジンの給与が採卵鶏の卵質に及ぼす影響	青森県
福島県立福島東高等学校	藻類を活用した汚染水処理システムを考える～イシクラゲによるトリチウム水の処理を目指して～	福島県
宮城学院中学校高等学校	麹菌の種類判別から歴史を追う	宮城県
学習院女子高等科	関節リウマチマウスに対するミョウガ抽出物の治療効果検証実験	東京都
福島県福島市立吾妻中学校	高糖度トマトの低ストレス栽培の研究	福島県
早稲田大学高等学院	ゴキブリの強磁気帯に対する種類ごとの忌避行動の違い	東京都
山形県立山形東高等学校	ミジンコにおける性決定条件の探索	山形県
宮城県仙台第三高等学校	サクラ類の葉における宿主と寄生生物の関係とは	宮城県
山形県立村山産業高等学校	ソバにおける植物共生微生物の単離と利用	山形県
山形県立米沢興譲館高等学校	μ粒子を活用した気象予報	山形県
宮城県白石高等学校	グルタミン酸Naによる果実の糖度の変化	宮城県
宮城県気仙沼高等学校	鳴き砂と鳴かない砂の境界を探る	宮城県

● ポスター発表校一覧

都道府県	参 加 校	校数（発表数）
宮城県	宮城学院中学校高等学校、東北学院高等学校、気仙沼高等学校、仙台第三高等学校、志津川高等学校、古川黎明高等学校、白石高等学校	7校（14テーマ）
青森県	三本木農業恵拓高等学校	1校（1テーマ）
岩手県	水沢高等学校、遠野緑峰高等学校	2校（3テーマ）
山形県	米沢興譲館高等学校、日本大学山形高等学校、山形東高等学校、村山産業高等学校	4校（26テーマ）
福島県	葵高等学校、福島市立吾妻中学校、福島東高等学校	3校（3テーマ）
茨城県	緑岡高等学校	1校（1テーマ）
東京都	早稲田大学高等学院、学習院女子高等科	2校（3テーマ）

ご来場にあたってのお願い

- 新型コロナウイルス感染防止のため、次のことをご留意願います。
- 原則、事前申込みをお願いいたします。
 - 次の場合は来場をお控え願います。
 - ・ 当日、体調が優れない場合（発熱・咳・咽頭炎・味覚障害などの症状がある場合）
 - ・ 14日以内に、渡航者・陽性判明者等との濃厚接触又は恐れがある場合
 - マスクの着用をお願いいたします。
 - 会場内でのソーシャルディスタンス、こまめな手指の消毒の実施をお願いします。
 - 会場内でスタッフが行う換気・消毒作業にご協力願います。（換気を行うため適度な防寒対策をお願いします。）

チャレンジ！ 未来・環境フェア

● 燃料電池バス 10:00～16:00

宮城交通路線バスとして市内を運行している燃料電池バスをゆっくりとご覧になれます。（給電デモも予定しています。）



● 燃料電池自動車（FCV） 10:00～16:00

量産型燃料電池自動車トヨタMIRAIがフルモデルチェンジして登場。是非ご覧ください。



● 協賛企業等展示ブース

協賛企業の皆さんの地球環境への貢献に向けた取組を紹介いたします。



● 後援団体展示ブース

国内での低炭素水素技術実証事業の紹介では、スマートフォンを使用しVR体験で紹介いたします。また、プラチナ社会の実現に向けた取り組みなども紹介します。

● JAXAブース 10:00～15:30

宇宙飛行士候補者選抜試験の課題に挑戦！
「ホワイトパズル」や「ミラーレイティング」を体験できます。



● チャレンジブース 13:00～16:00

サイクルチェア発電機で炎ライトの電球を約30秒点灯させると、ガチャからカプセルが…？いざ挑戦！

※ 都合により内容が変更となる場合があります。ご了承願います。

■ 申込み ■ 参加ご希望の方は3月15日（火）までに電話やファックス、またはメールでお申込みください。（申込みの際は、氏名、住所、連絡先をお伝えください。）

申込先 生活環境課 ☎ 022-358-0515 FAX 022-358-3189

✉ seikatsu@tomiya-city.miyagi.jp

内容の詳細については、富谷市HP（<https://www.tomiya-city.miyagi.jp>）をご覧ください。

本事業は「令和3年度市町村振興総合補助金活用事業」の一環として実施します。